

水資源機構は、建設キャリアアップシステム(CCUS)普及・活用に向けた官民施策パッケージの取組みを踏まえ、令和3年度より以下のとおりモデル工事を試行します。

【対象工事】

R3年4月1日以降に契約手続き予定の本社契約の土木一式工事を対象。実施予定は以下のとおり。

- CCUS義務化モデル工事（発注者指定）：本社契約の土木一式工事で**1件実施**
- CCUS活用推奨モデル工事（受注者希望）：上記以外の本社契約の土木一式工事で**原則実施**

【費用計上】

- CCUS義務化モデル工事：カードリーダー設置費用、現場利用料（カードタッチ費用）は、実績に基づき発注者が負担
- CCUS活用推奨モデル工事：カードリーダー設置費用、現場利用料は受注者が負担

【工事成績】

- CCUS義務化モデル工事：目標（平均登録事業者率等）の達成状況に応じて工事成績評定を加点/減点
- CCUS活用推奨モデル工事：目標（平均登録事業者率等）の達成状況に応じて工事成績評定を加点

<建設キャリアアップシステムの概要>

※システム運営主体
(一財) 建設業振興基金



【図の出典】建設キャリアアップシステムの構築(国土交通省)

(問合せ先)

• 技術管理室 TEL:048-600-6500(代表)